



園だより 3月



令和7年3月3日発行
富士本保育園
園長 滝口幸一

先日、卒園遠足で京王レールランドに行ってきました。歩いて国立駅に向かう姿は、28人の子どもたちと保育者6名の大行列に感じました。モノレールの中では運転席の近くから景色を見ることができて満足している様子でした。

レールランドにつくと班行動です。私も6人の子どもたちと一緒に。電車シミュレーター、路線バスの乗車体験、車掌さんの制服を着てみたり、ボールプール、ミニ電車で広場一周など、大興奮です。たくさん笑って遊んだ子どもたちは、予定より早くおなかの空き、「お弁当食べたい！」と声が上がリ、お弁当タイムです。保護者が作ったおいしいお弁当を見せ合う子、あっという間に全部食べてしまう子など個性も様々。

帰り道、遊び疲れたのか園までの道中で半分眠りながら歩く子どもの姿も見られました。もう3月、卒園式が近付いてきました。寂しさもありますが、子どもたちの成長をお祝いしたいと思います。

行事予定について

- ・ 3日（月） ひな祭り会
- ・ 4日（火） 幼児身体測定
- ・ 5日（水） 2歳児身体測定
- ・ 6日（木） 1歳児身体測定
- ・ 7日（金） 0歳児身体測定
- ・ 13日（木） お別れ会
カメラマン写真撮影
- ・ 22日（土） 卒園式

3月の体育指導

7日・14日・21日・28日（毎週金曜日）

3月の布団乾燥

3日（月）・17日（月）

卒園式について

卒園式については、年間行事予定表の日程の通り、3月22日（土）に実施します。実施方法等詳細については、別途お便りでお知らせします。

門扉の交換工事について

園入口の鋼鉄製門扉について、アルミ製で門の先が見通せる構造のものに交換する工事を3月中に実施予定です。

詳細な日程については打ち合わせ中ですので、決まり次第ご案内します。

来年度人事について

新年度のクラス担任など人事については、3月中旬に発行予定の園だより増刊号にてお知らせします。

おたよりアップロードについて

園からのおたよりについて、従来ホームページ上で行ってきましたが、令和7年4月号より保育業務支援システム（キッズレポ）にログインしたうえで閲覧していただく形に変更させていただきます。よろしくお願ひします。分からない事がございましたらいつでもお声掛けください。

クラスより



0歳児・いちご組

2月は食育活動「食材に触ってみよう」がありました。いつも食べている食材に興味を持ち、沢山触っていたいちご組。小松菜の葉をちぎったり、きゅうりのトゲトゲに気が付いたり、給食の時には、触った食材に気付き知らせる姿がみられました。

昼夜の寒暖の差はありますが、日中のポカポカな陽気が春を感じさせてくれて園庭遊びの時間ももっと遊びたいという姿が増えました。築山を上ったり下りたり、石や葉を拾って、探索活動を楽しんでいます。

3月は、みかん組の部屋に遊びに行く機会を増やし、安心して進級できるよう子ども達の気持ちに丁寧に寄り添って過ごしていきたいと思います。

1歳児・みかん組

2月は節分があり、みかん組でも豆まきを行ないました。鬼の的当てに向かって「おには一そと！」と豆に見立てたカラーボールを一生懸命投げていました。いつもとは違う雰囲気涙を流している友だちを心配している姿や率先して豆を投げる姿など様々な姿が見られました。みんなの心の中に強く優しい気持ちが育っていることを実感しました。

日中や夕方にごぼう組のお部屋へ行って遊んでいます。違う玩具に目を輝かせて夢中になっている子どもたちの姿が見られます。

みかん組での生活も残り1ヶ月になりました。毎日楽しく、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。

2歳児・ぶどう組

食育でスプーンの持ち方を行った後から、子ども同士で「バンの持ち方だよ」と教え合うこと、保育者に「持ち方あってる？」と確認する姿が多くありました。持ち方が正しいことを伝えると、「お兄ちゃんみたい？」「お姉さんみたい？」とこれからあおば組に進級をすることを嬉しく思う姿もありました。

持ち方が難しいお子様には保育者が手を添えて伝えたり、持ち方の図を見せたりしながら少しずつ経験を積んでいけるようにと、進めていきます。

3歳児・あおば組

2月は節分がありました。事前に製作をしていたお面を付けて豆まきに挑みました。

「鬼は怖くないよ、やっつける」と勇気を出して鬼に立ち向かう姿や涙する姿が見られました。

室内では4歳児クラスの玩具が気になり、4歳児クラスにある小さなブロックやラキューで遊ぶ様子、ひまわり組での生活を楽しみにする様子が見られるようになってきました。

あおば組での生活もあと1か月になりました。今後も健康に気を付けながら、子どもたちと楽しく遊んで過ごしていきたいと思います。

4歳児・ひまわり組

2月からクラス活動として子ども達が各グループで話し合い、遊びを決めてみんなで楽しんでいきます。グループの友だちとの話し合いでは、お互いに意見を出し合いながら話し合っています。様々な遊びの案が出た時には、「ジャンケンにしよう」「そっちでいいよ」などお互いに譲り合って決定していく姿に成長を感じます。

少しずつ進級に向けての意識も芽生え始め、「もうすぐつばめぐみ」と話す姿に進級への期待感にあふれています。ひまわり組での生活も残り一ヶ月となりました。子ども達と様々な遊びや経験を通し楽しく過ごしていきます。

5歳児・つばめ組

2月は卒園遠足があり京王レールランドに行きました。京王レールランドでは駅の改札口そっくりなゲートをQRチケットで通るため、子どもたちは自分でかざして音が鳴ると嬉しそうにしながら移動していました。グループに分かれて行きたいところを相談しながらミニ電車に乗ったり、ボールプールで遊んだりしていました。帰るときには疲れている姿もありましたが、最後まで歩いて帰ることができました。

保育園生活も残り1か月となりましたが子ども達と沢山の思い出を作りたいと思います。





保育目標



- いちご組
- ・保育者に見守られながら、安心して友だちと関わり遊ぶ。
 - ・身の回りの簡単なことに自分で取り組もうとする。
- みかん組
- ・安心する保育者と一緒に2歳児クラスに遊びに行き、期待感を持つ。
 - ・衣服の着脱など簡単な身の回りのことを自分でしようと達成感を味わう
- ぶどう組
- ・進級する事に期待感や楽しみを持ち、保育者と一緒に次クラスに遊びにしてみる。
 - ・他児とのやりとりの中で自分の気持ちを伝える事や相手の気持ちを知ろうとする。
- あおば組
- ・進級する事への憧れや喜びを感じながら過ごす。
 - ・活動と休息のバランスを取り、落ち着いて生活する。
 - ・友だちと一緒に遊ぶ中で、思いや発見を共有する事を楽しむ。
- ひまわり組
- ・進級への期待感を持ち身の回りのことを主体的に行う。
 - ・友達とのやり取りの中で相手の気持ちを考え優しい言葉かけを意識する。
 - ・春の訪れによる自然の変化に気付く。
- つばめ組
- ・園生活を振り返り、楽しかった思い出をたくさん持って卒園する。
 - ・就学に期待をもち、これまでの自分の経験に自信をもって生活をする。

苦情解決制度について

園に対するご意見・ご要望の受付担当者は、下記のとおりです。

ご意見・ご要望の受付担当者	副園長	坂田 恵美子
ご意見ご要望の相談解決責任者	園長	滝口 幸一

また、園関係者に直接相談しにくい事柄については、第三者委員（福祉有識者）の方々にお寄せいただきますようお願いいたします。ご連絡先は下記の通りです。

第三者委員	高波辰夫	042-327-9724	(国分寺市)
第三者委員	吉村ひろ美	042-575-8189	(国分寺市)

【子どもエピソード】



いちご組

畑にあいていた穴にあおば組の男の子が水を溜めている事に気が付くと近寄る〇〇くん。穴の中に入ったり、泥水をお椀で掬い自分の太ももにバシャバシャかけたりして気持ちよさそうに泥水遊びを楽しむ姿が温泉に入っているようで微笑ましい光景でした。

みかん組

最近お医者さんごっこが好きな〇〇さん。最初は患者さんになって保育者に「おなかいたいです」「あしけがした」「むしばなったー」と伝えて治療してもらっていましたが、そのうちに「けがしてませんか?」「おいしゃさん、いりませんかー」とみんなに呼び掛けていました。呼びかけに集まった友だちに、ばんそうこうを貼ったり、ブロックでお薬を作ったり、注射を打ったりとせっせと治療してくれる優しい先生でした。治療が忙しくなると「みんな、けがしすぎよー」の一言に思わず笑わされました。

ぶどう組

園庭遊び用の上着のチャックが難しく、「できないよ〜」と涙していた〇〇くん。遊びの中でチャック遊びを取り入れてみることにしました。何回か遊んでいくうちに「上着でやってみたい」と再挑戦する姿が見られました。その日を境に「できない」と言うことが無くなり、さっと上着を着て嬉しそうに園庭に行く姿をみて嬉しく思います。

あおば組

食べ物の絵本を見ていた、〇〇くんと〇〇くんと〇〇くん。ハンバーグのページになると「これ美味しいんだよね」や「コンビニで買ったよ」、「お腹空いちやったね」という会話があり、とても可愛らしかったです。

ひまわり組

散歩にいった日の午睡時間に保育者にその日の散歩での出来事を話してくれました。新しい公園に行って色々な遊具で遊び楽しかったことを伝えた後は、次の散歩に期待を膨らませています。「つぎのこうえんは・・・」と話しながらも眠りについていました。

つばめ組

園庭で遊んでいる時に妹や弟を見つけた〇〇くんの三人。妹や弟と手を繋いで歩くのが嬉しく、ニコニコしながら歩いていてその姿が可愛らしく、とてもほっこりしました。